

組合の存続と活性化のためのアンケート調査報告書

テーマ：「エイジング・チェンジ」・・・次世代への脱皮・・・

実施時期：2024年3月

調査対象：支部員 59店
員外 165店

回収数／回収率：支部員 38店／64.4%
員外 34店／20.6%

調査方法：厚木保健所管轄の全美容サロンに調査票を個別に送付。
無記名の回答書を返信封筒で回収。

《はじめに》

【目的】近年深刻さを増す組合離れについて、その原因と対策、そして、世代交代を目的とした組合組織の再編のために、組合加入、未加入を問わず美容業界に携わる方々のご意見を収集し、今後の活動のヒントとすることを目的として実施しました。

この調査の結果は、2024年5月7日に実施する「対話集会」のテーマである「エイジング・チェンジ」・・・次世代への脱皮・・・とリンクし、昭和時代に活躍された先人から、平成・令和の次世代の方々が活躍できる環境整備を実現するためのデータといたします。

【現状の理解と把握】

「組合」が持つ体質や事業内容を組合内外にかかわらず業界人としての皆さんがどの程度理解、認知をされているかの実態を探ります。

【将来への対策】

調査結果により、業界人が考える「組合の性質」や「方向性」の在り方を探り、美容業界の将来に向けて組合が取るべき具体的な行動指針を策定する足掛かりとします。

《支部員対象アンケート》

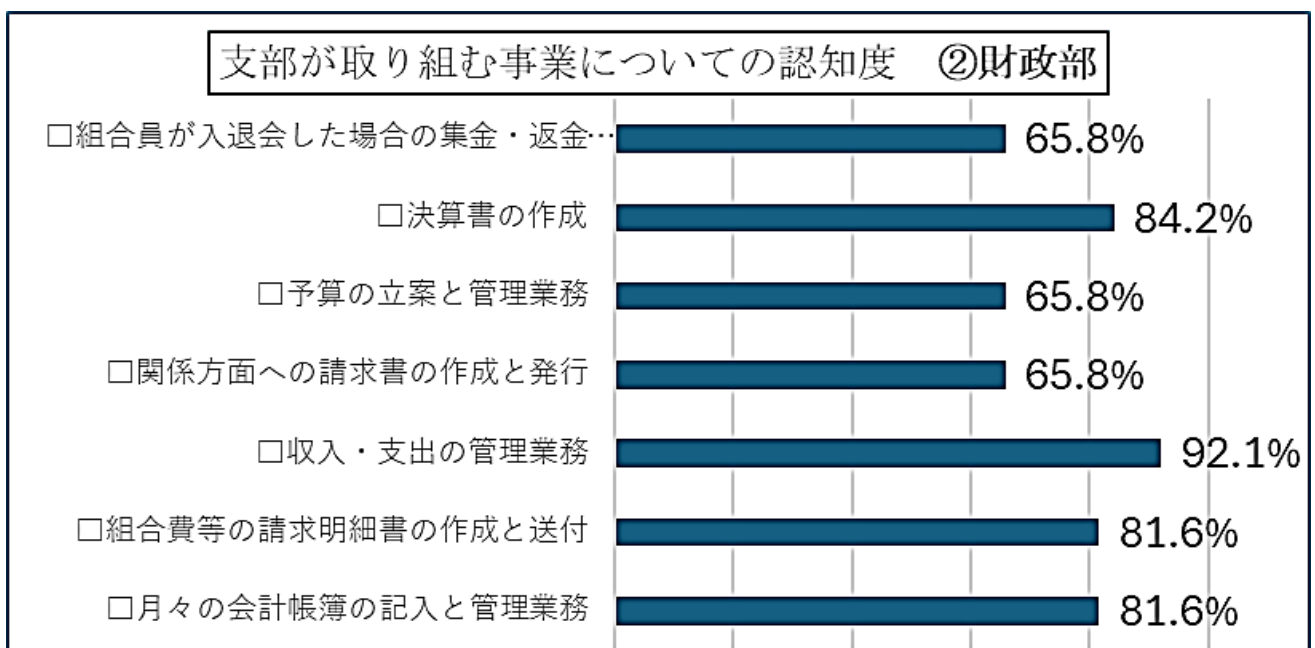
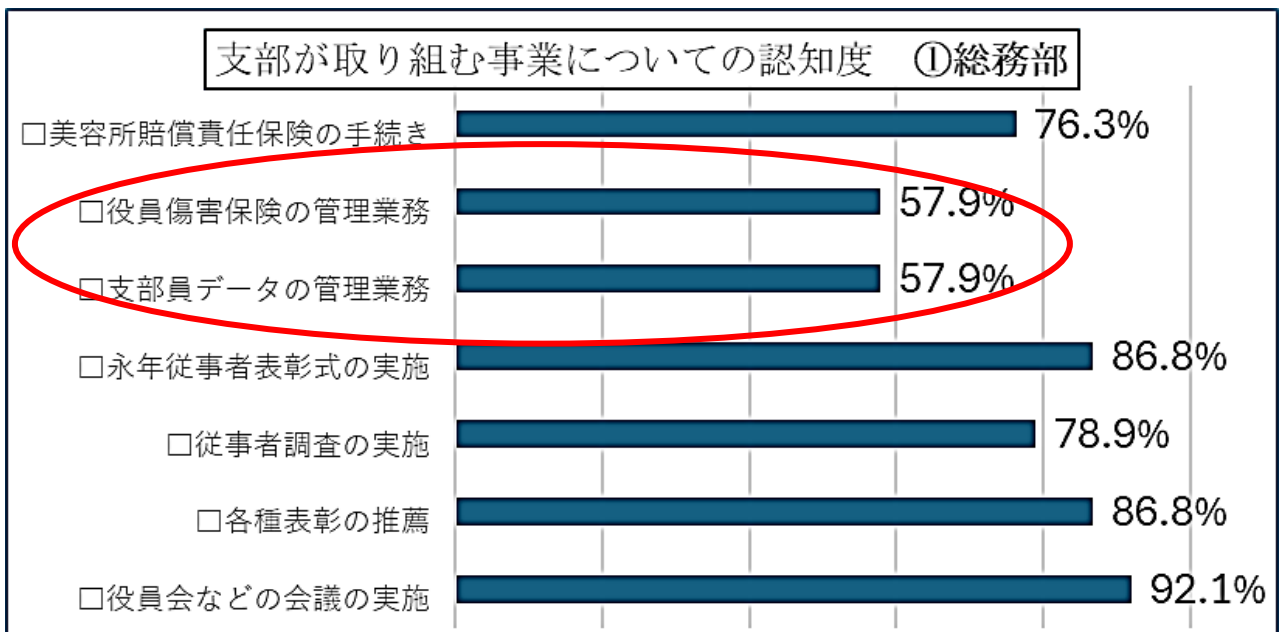
(1) 支部が取り組む事業について

支部員に対する、支部が実施する事業内容の認知について調査（複数回答）

◎この設問は、組合加入の方を対象にして、支部の各担当部署が取り組んでいるそれぞれの事業についてどの程度支部員の皆さんがご存知かをお聞きしました。

おおむね皆さんご存知のようですが、各部が幅広く活動していることを改めて認知していただくことも目的として事業項目を網羅致しました。

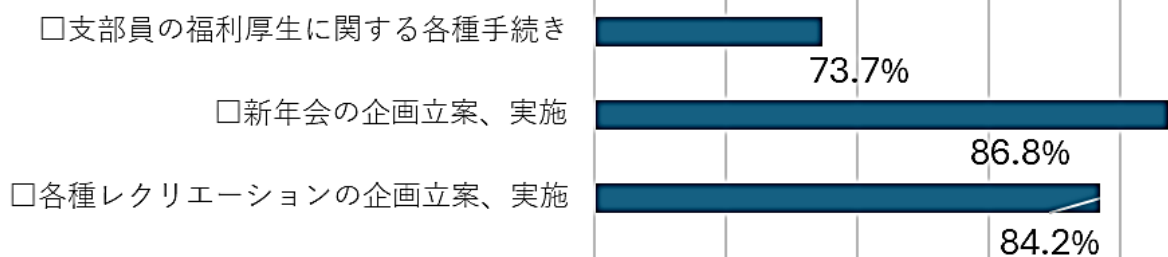
○は、認知度が低い事業項目です。」



支部が取り組む事業についての認知度 ③教育・経営企画部



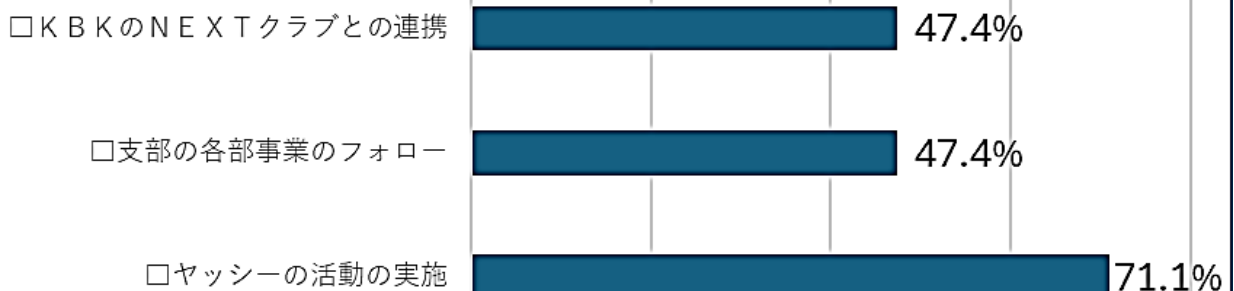
支部が取り組む事業について ④福利厚生部

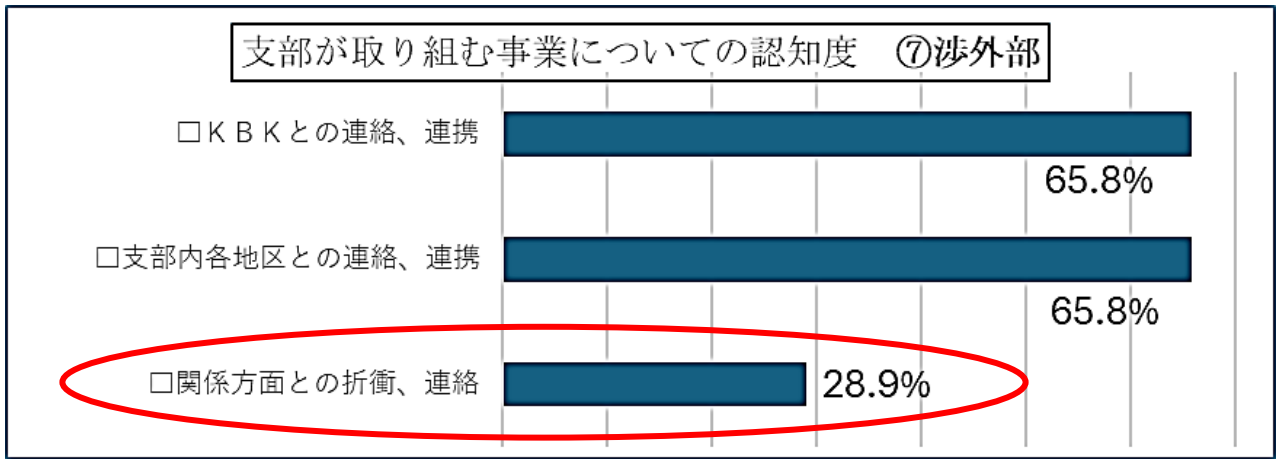


支部が取り組む事業についての認知度 ⑤広報部



支部が取り組む事業についての認知度 ⑥青年部





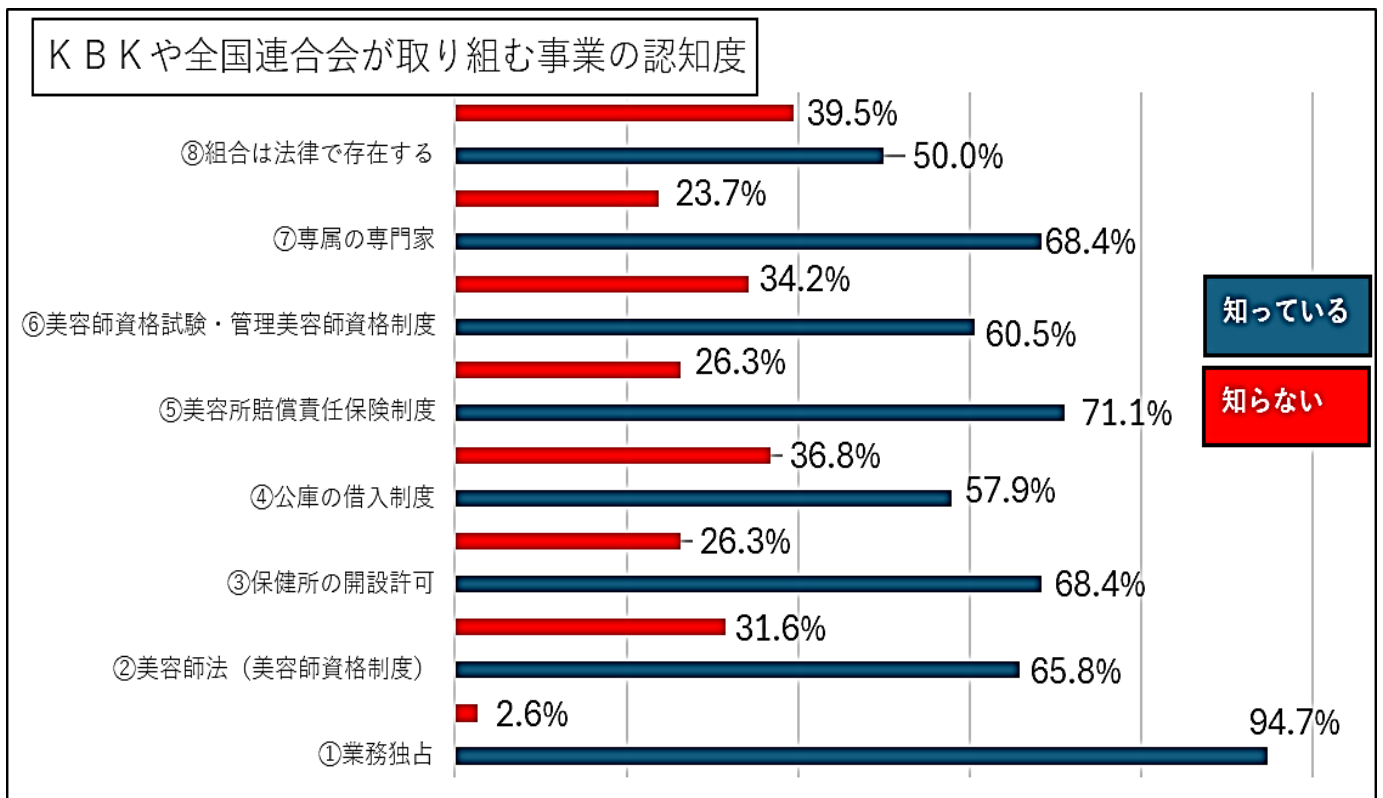
《支部員・員外共通 アンケート》

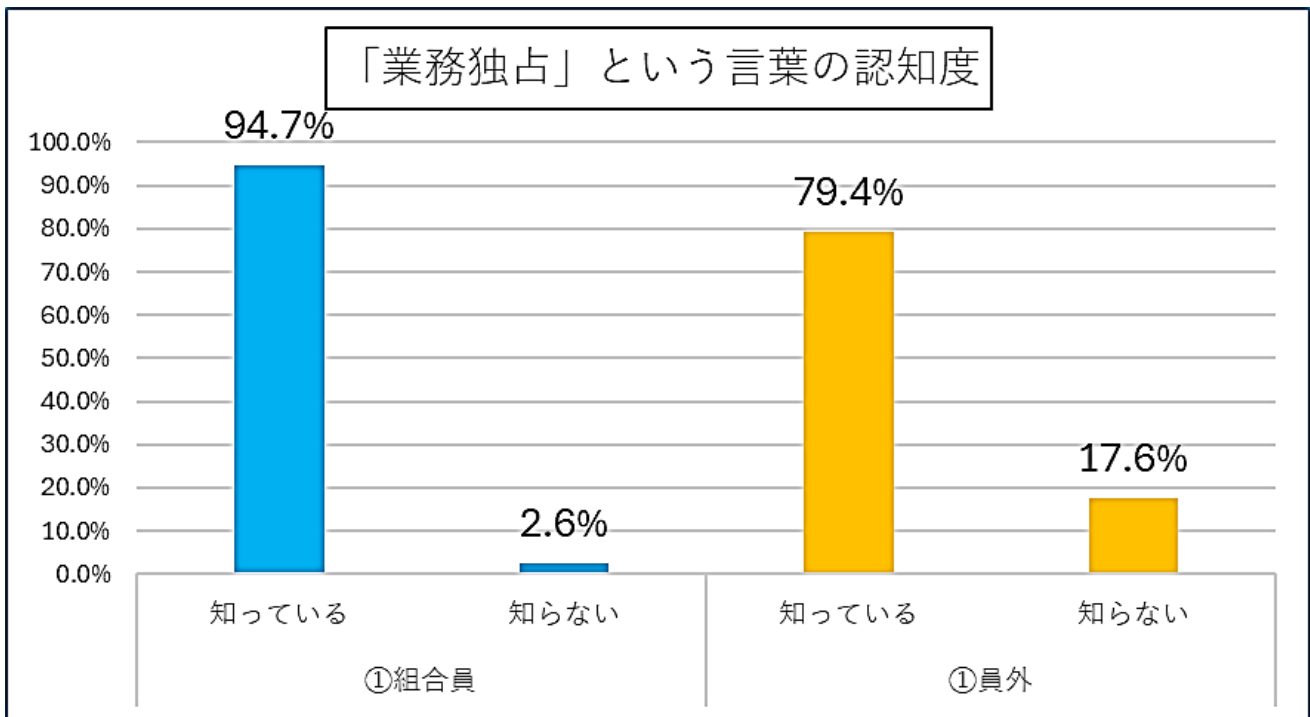
(2) KBK や全国連合会の事業

【講評】

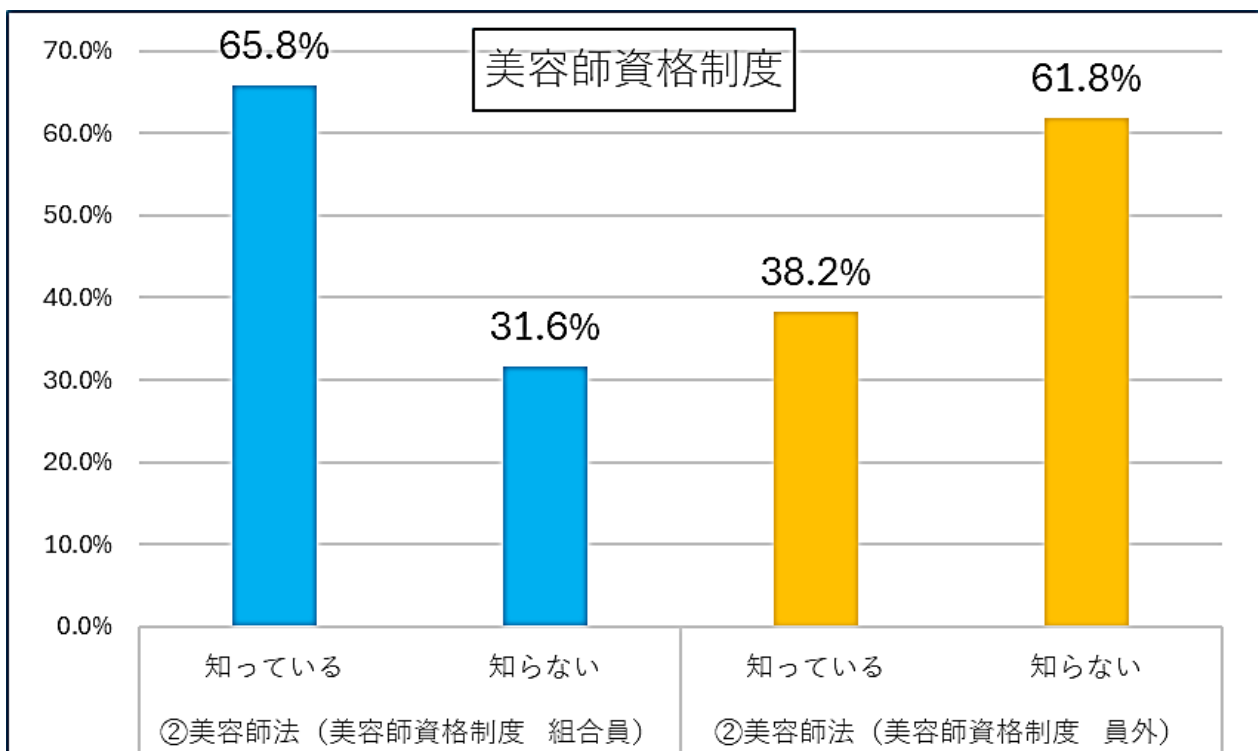
この設問は支部の上部組織であるKBKや全国連合会（いわゆる、「組合」）がどのような取り組みをしているかをお聞きしました。

全ての項目で、組合員は制度の存在を知っているかたが知らない方より多く、員外のかたは半数以上が美容師資格やサロン営業が法律に基づいた組合が関与していることを知らないことがわかる。

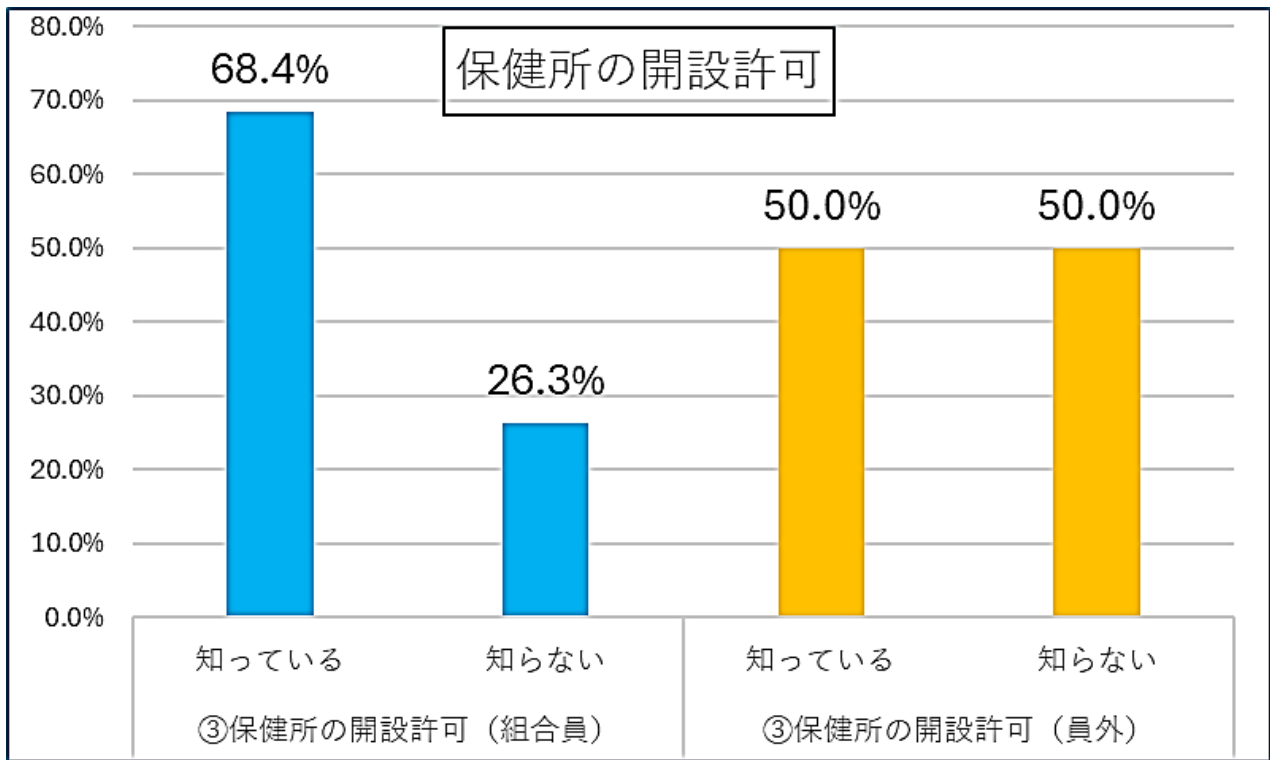




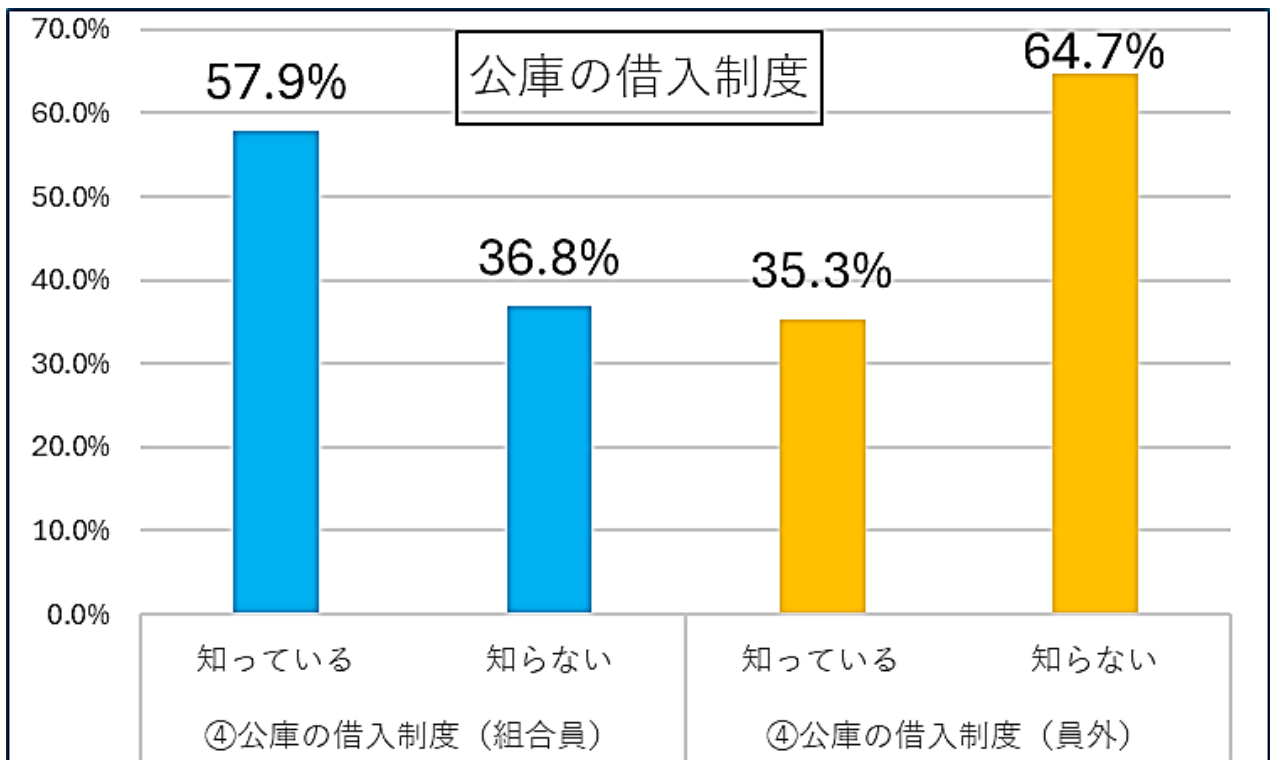
※**業務独占**（美容師でなければ美容の仕事をしてはならない。美容サロンでなければ美容技術を提供してはならない）。



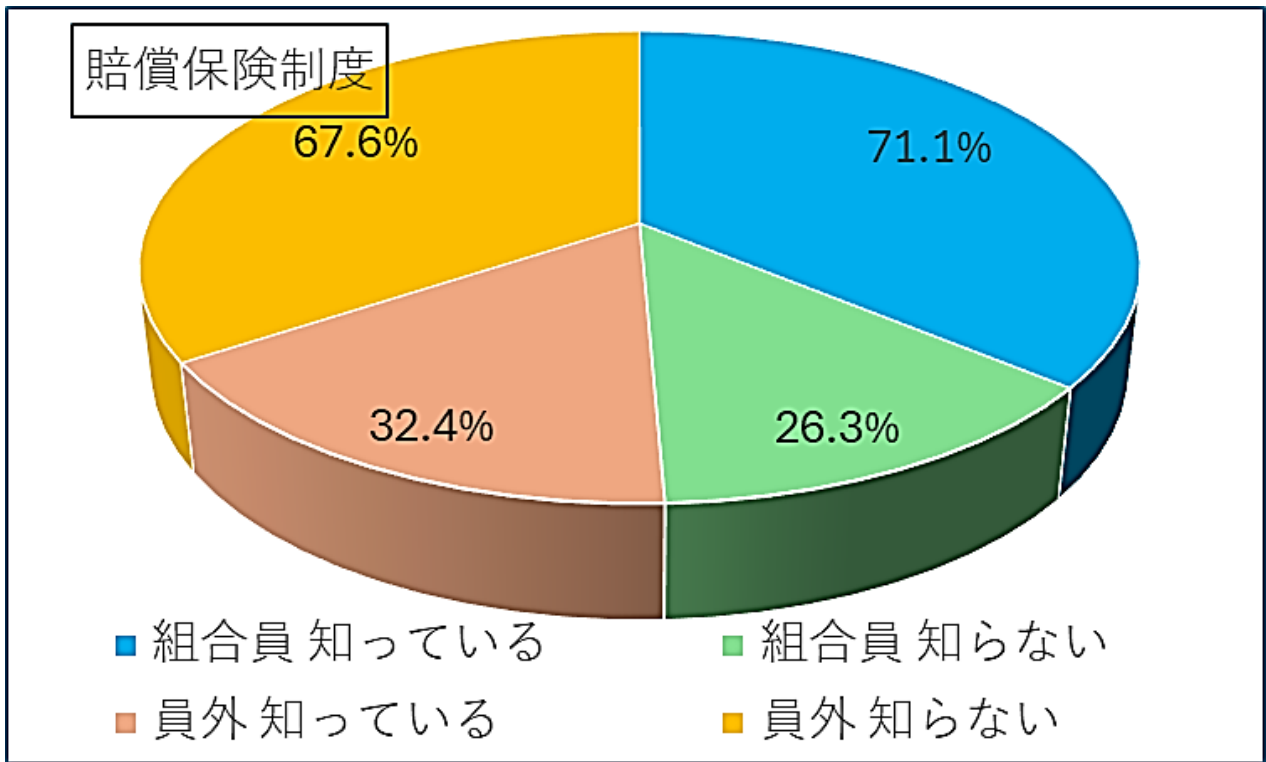
※**美容師資格制度**は、組合が政治と連携して成立させた。



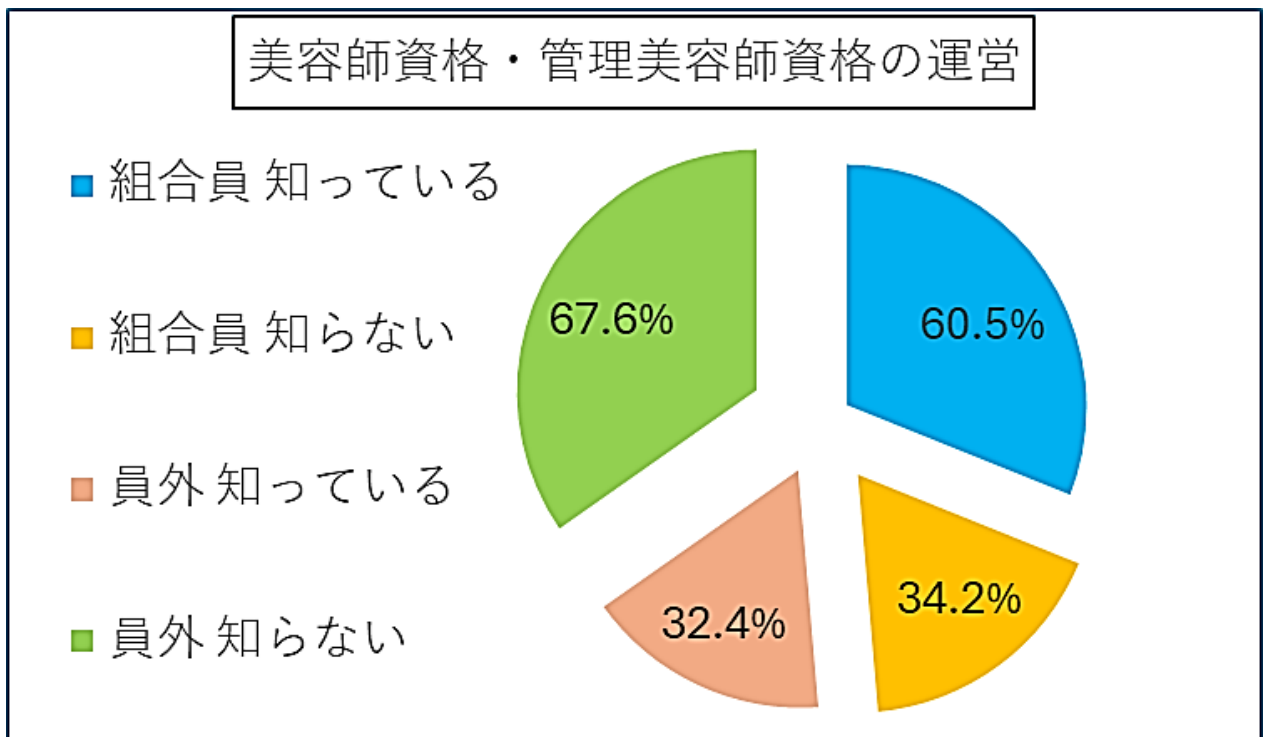
※美容室の開設に**保健所の許可**が必要であるという法律は、組合が政治と連携して成立させた。



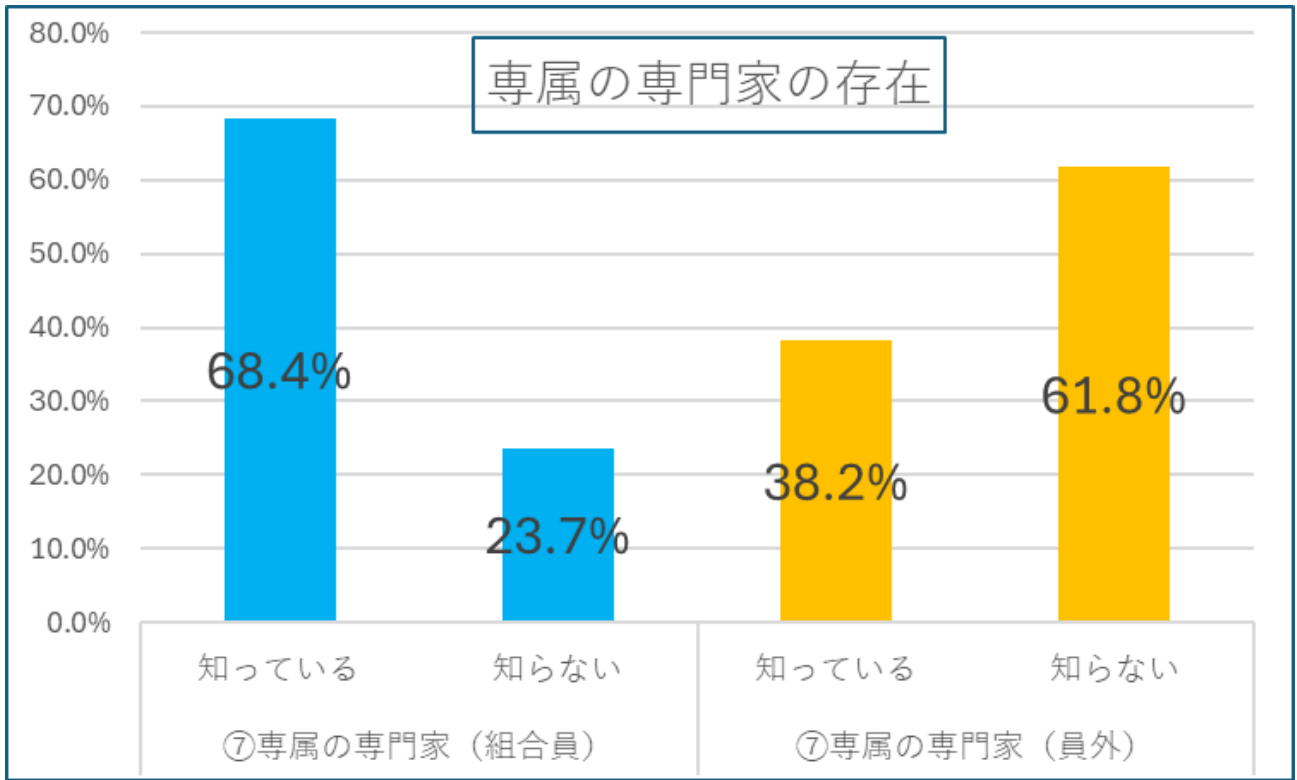
※日本政策金融**公庫の借り入れ**手続きや金利の組合員優遇制度は、組合が法律を成立させた。



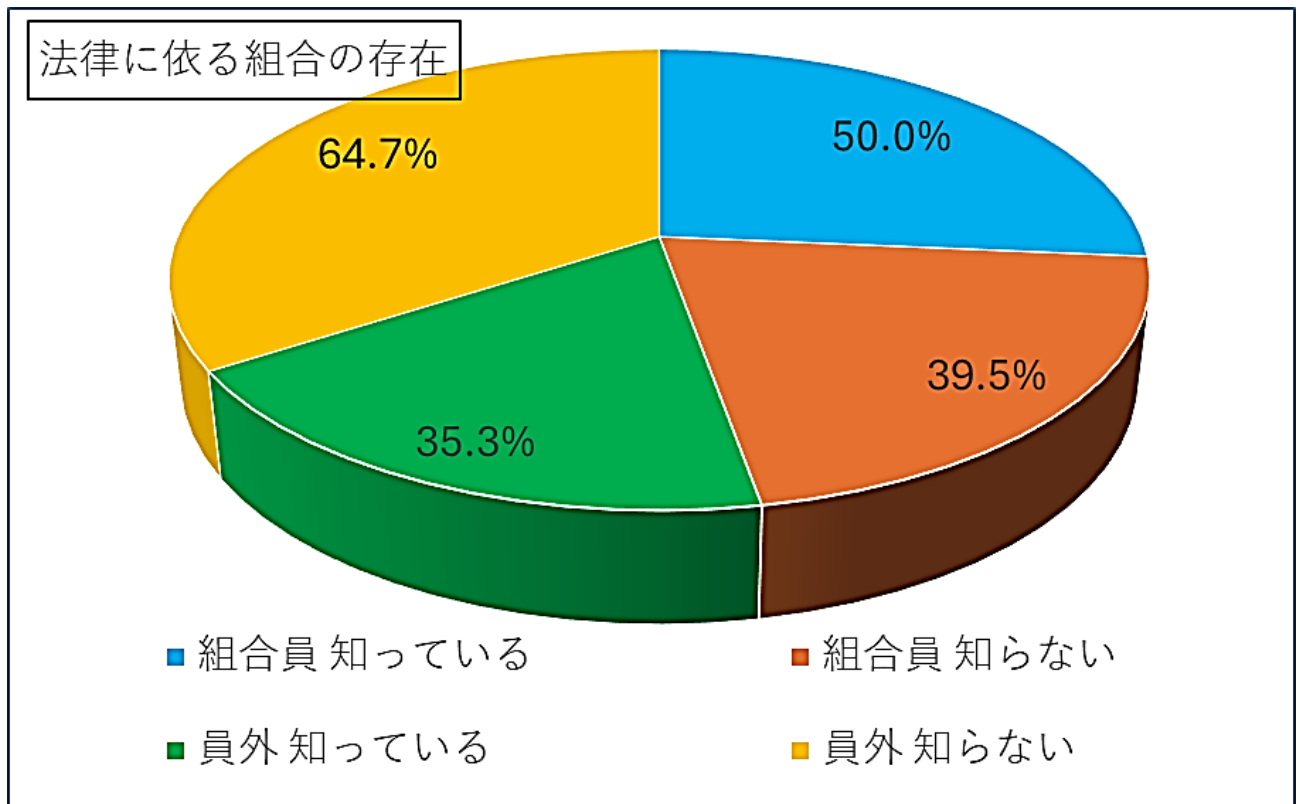
※「美容所賠償責任保険制度」（対人5千万円、対物300万円補償、弁護士費用、訴訟費用含む）は、組合が掛け金を負担している。



※美容師資格試験や管理美容師資格の制度は、組合の力で運営を後押ししている。



※組合に専属の弁護士や会計士、司法書士、行政書士、社労士等の**専門家**がいる。



※**組合は法律で存在**が認められており、「消費者への貢献と共存共栄の目的」をうたっている。

(3) 美容組合に加入する、あるいは加入している意義

組合員、員外の双方への同じ質問に対する回答を比較しました。

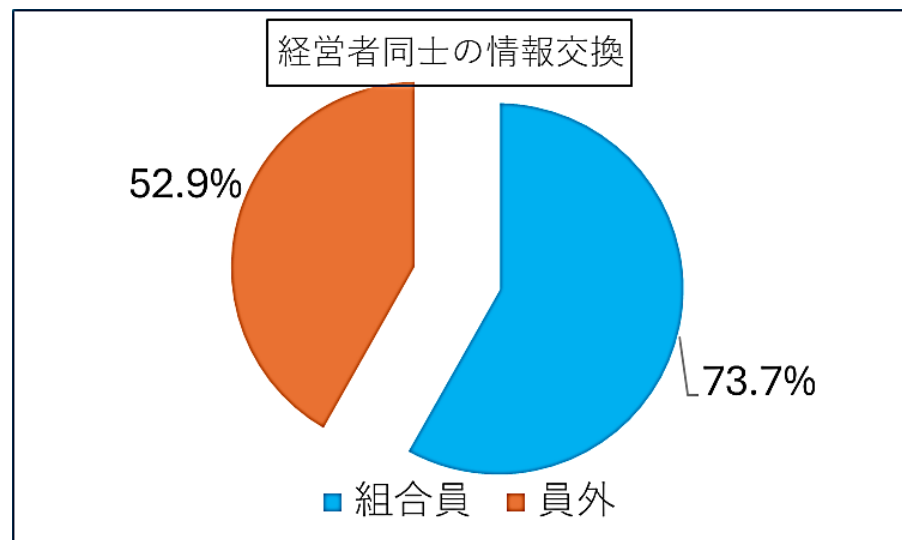
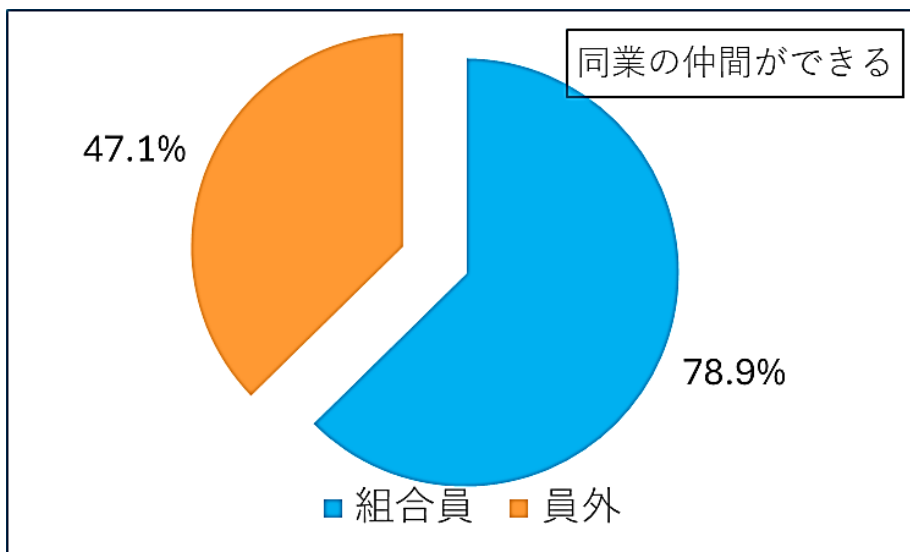
組合加入者は員外に比べて、回答を頂いた組合員の半数以上は組合に加入することによって様々な利点を上手に活用していることが見て取れる。

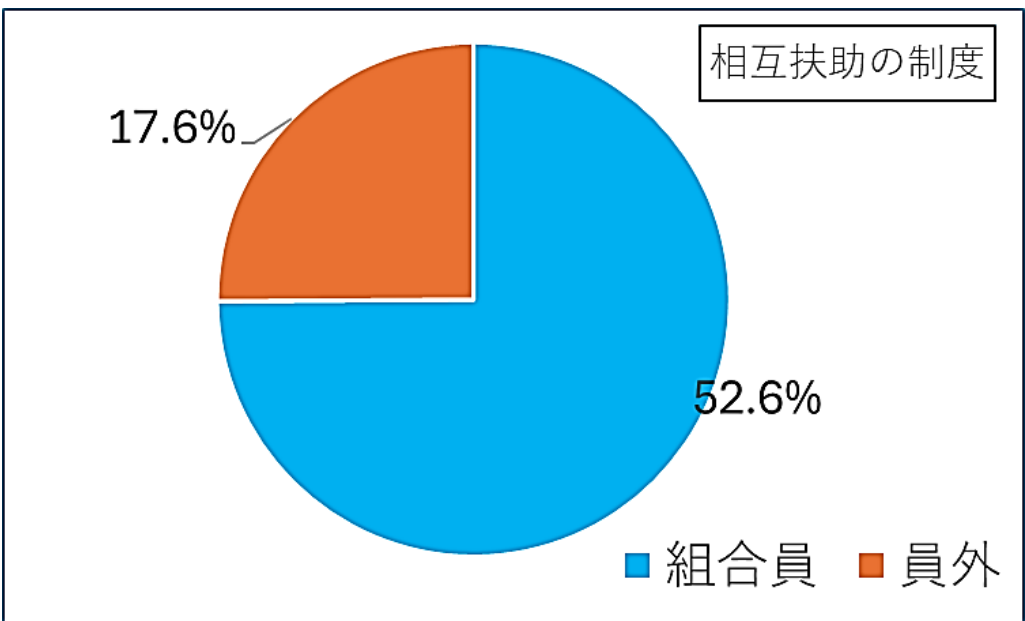
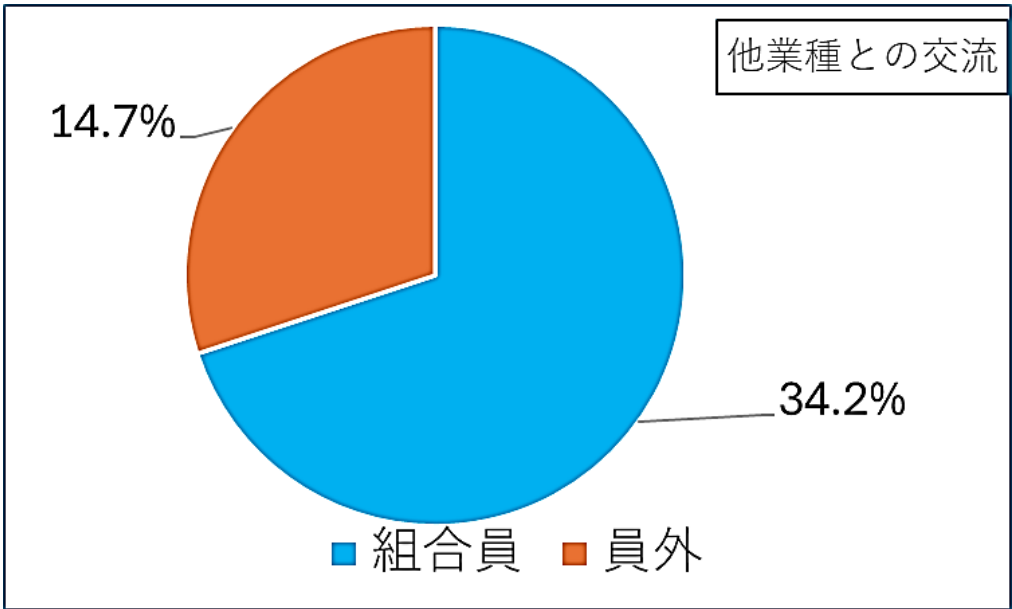
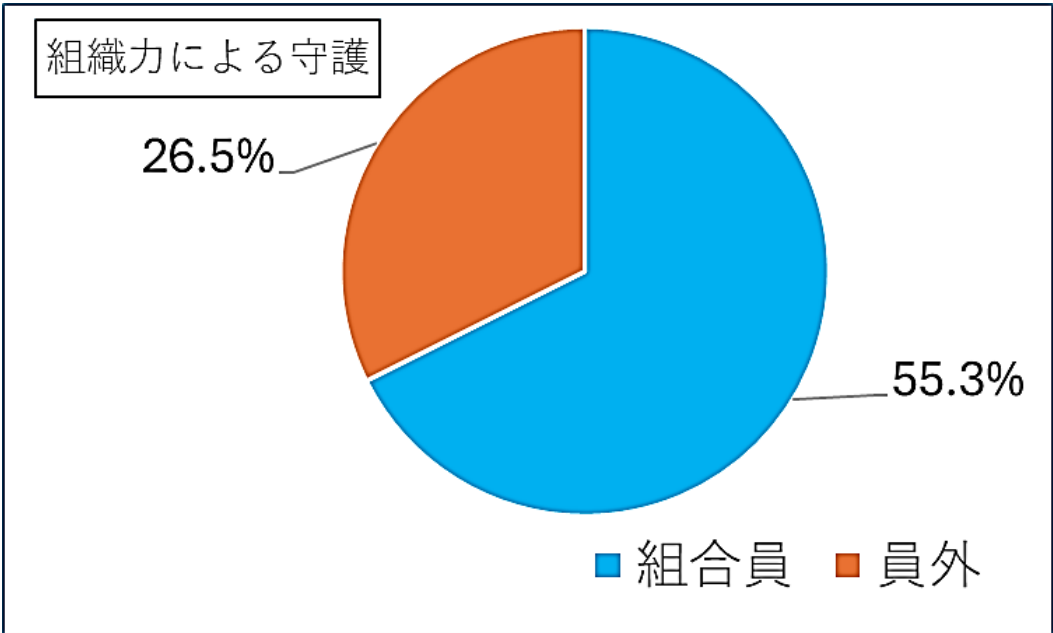
特徴的なのは、加入するにより同業の仲間が増え、その仲間同士での経営者としての情報交換ができることに意義を感じているようである。

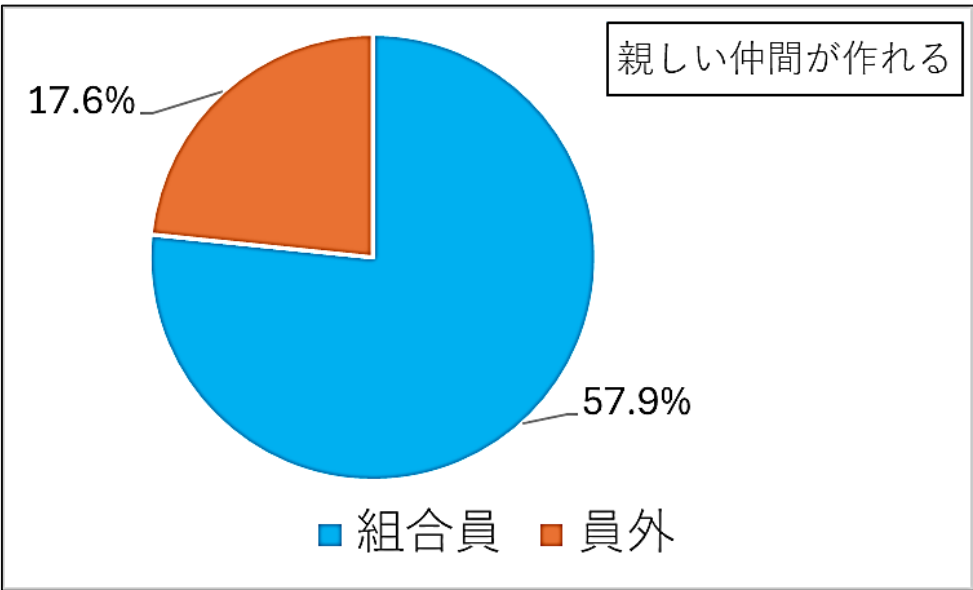
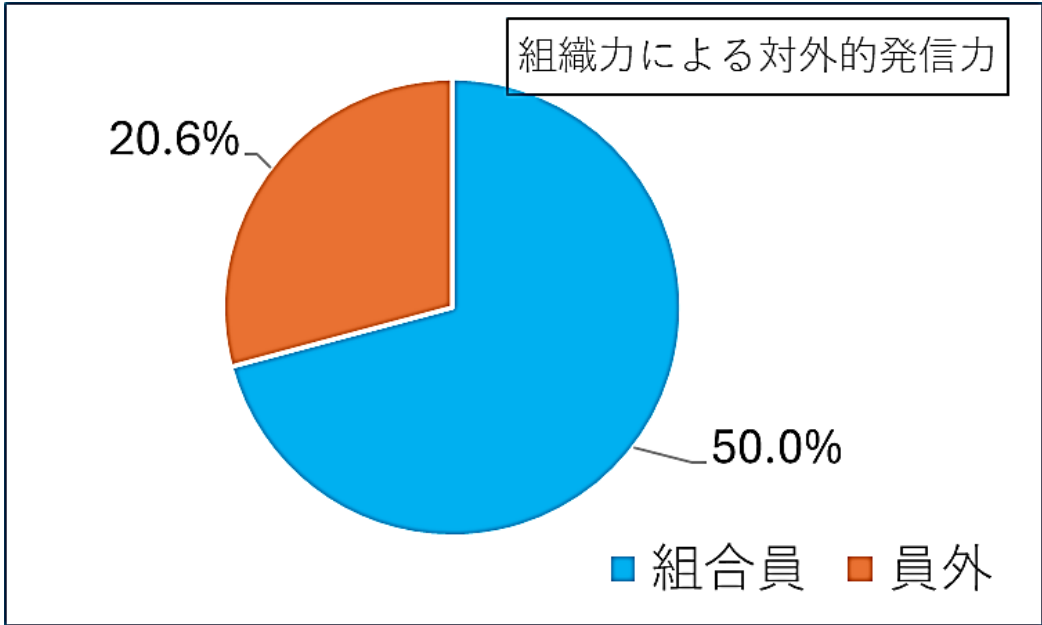
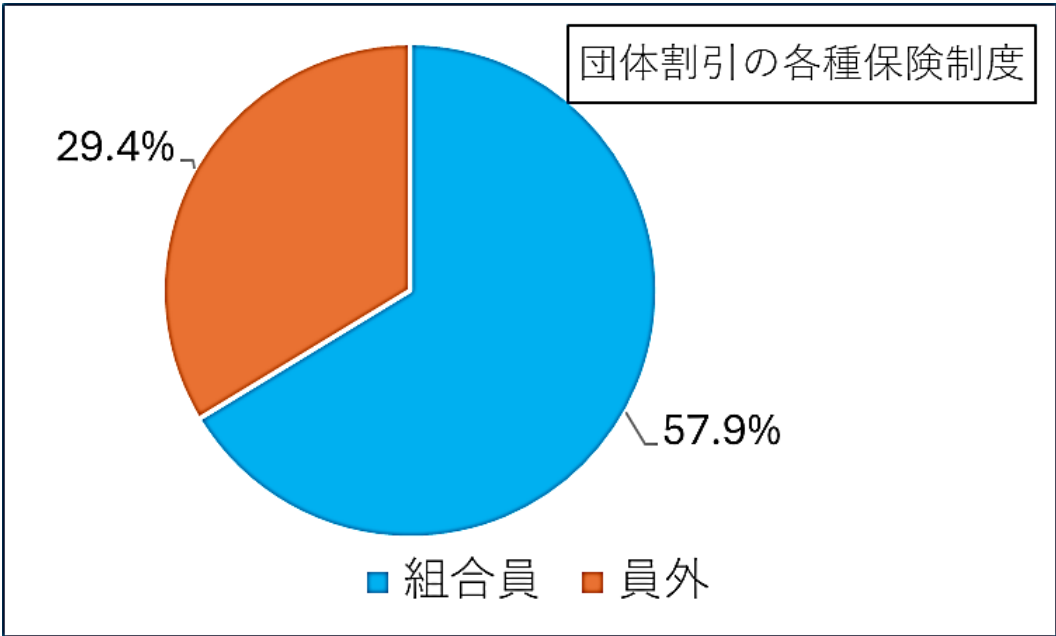
これは、組合が「人の集まり」であることの現れであると言えるであろう。

なお、員外の方からは下記のコメントを頂いている。

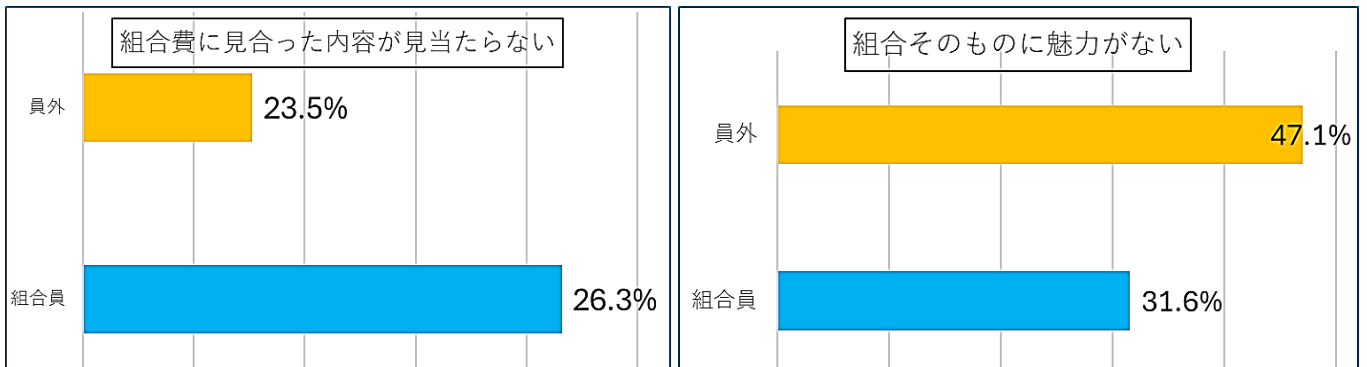
- ① 美容が一時、資格が無くてもできる？とありましたが、政治と一緒に取り組んでいるなら、絶対に免許制度は無くさないでほしい。
- ② 理容も美容も1年に1回は保健所の立ち入り検査を「知らせ無し、突然に」入ってほしい。汚いクロスの使いまわしをしているところがあるから、突然訪問ですと、普段の営業が保健所も分かるはず。連絡するとその時だけきれいにしている。





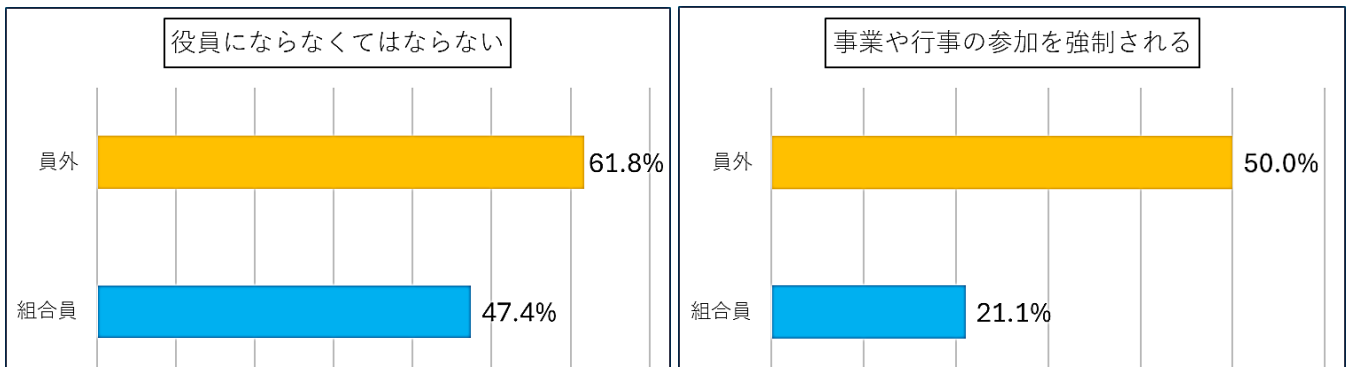


(4) 美容組合加入のマイナス面

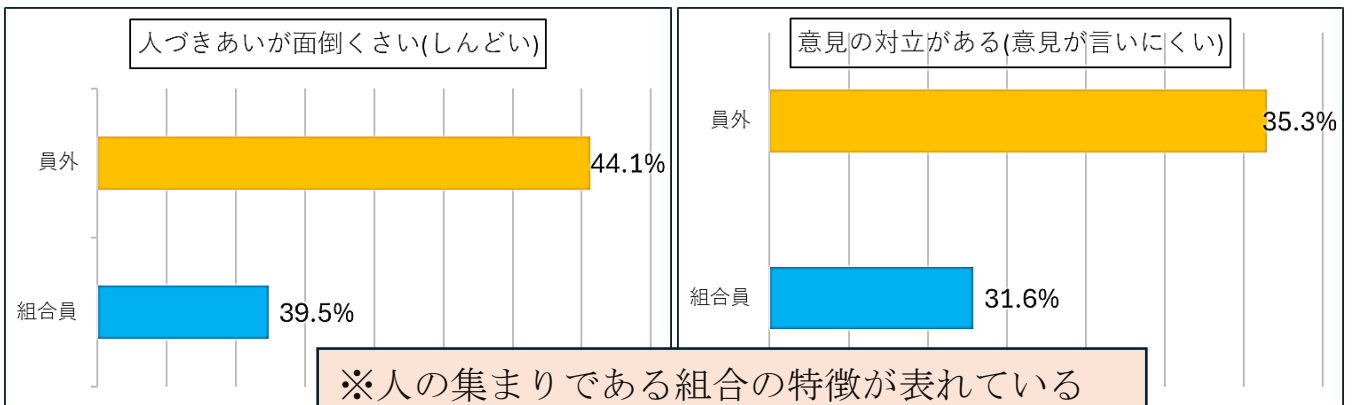


※対費用効果については、組合員の方がシビアに組合を評価している。

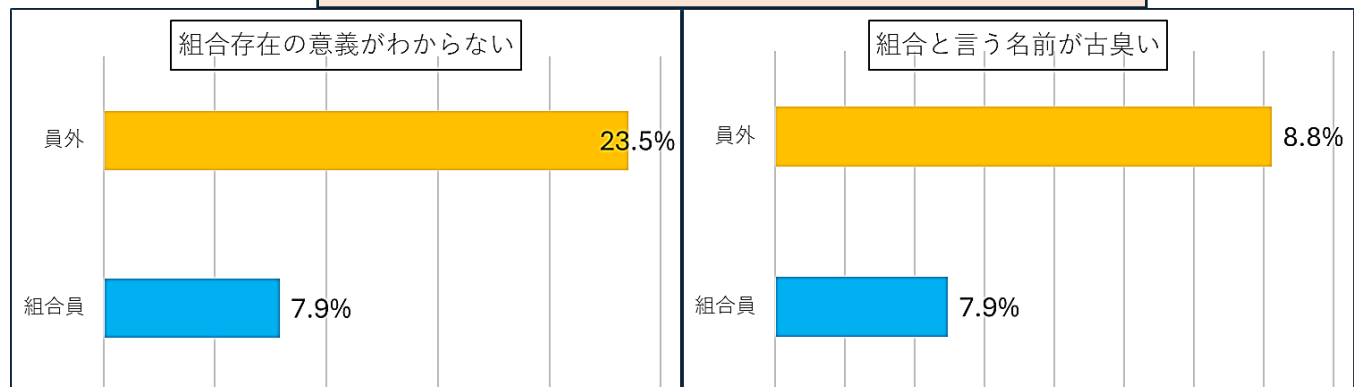
※員外の方は、組合への魅力を感じていないか、感じようとしていないのか。



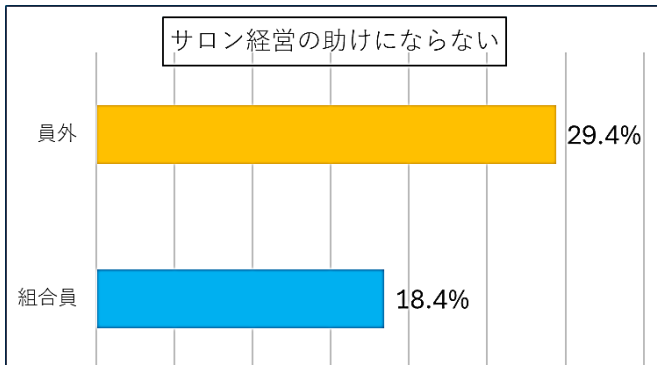
※組合がその維持のために必要とする条件について、員外のかたの理解を得ることが必要



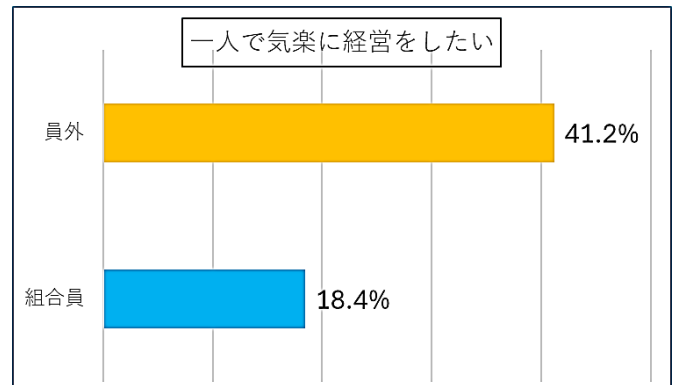
※人の集まりである組合の特徴が表れている



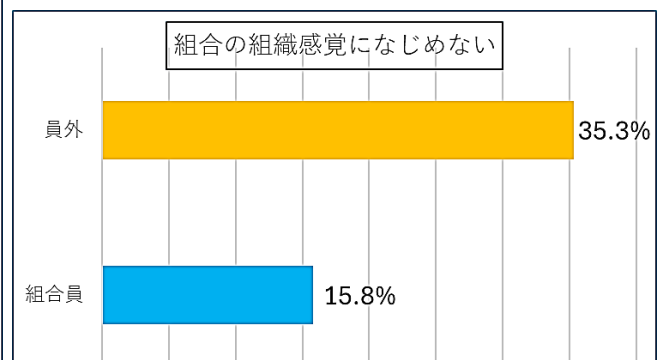
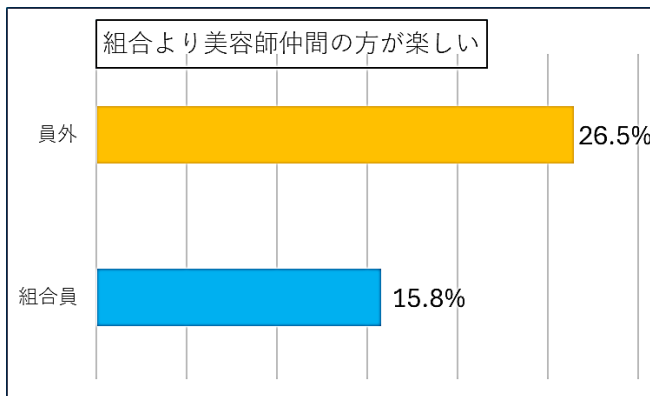
※組合の存在意義と認知を高め、組合に対する先入観念を払しょくすることが求められる



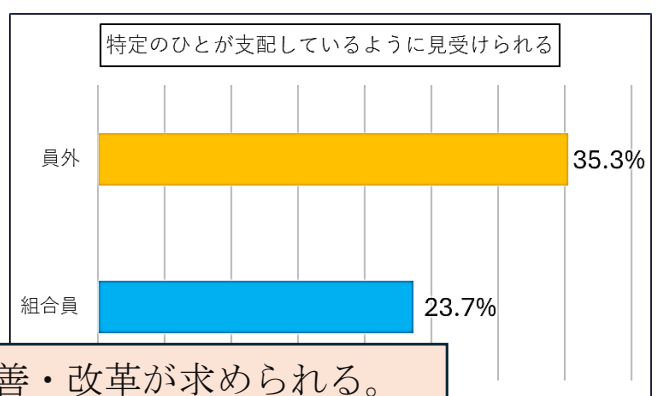
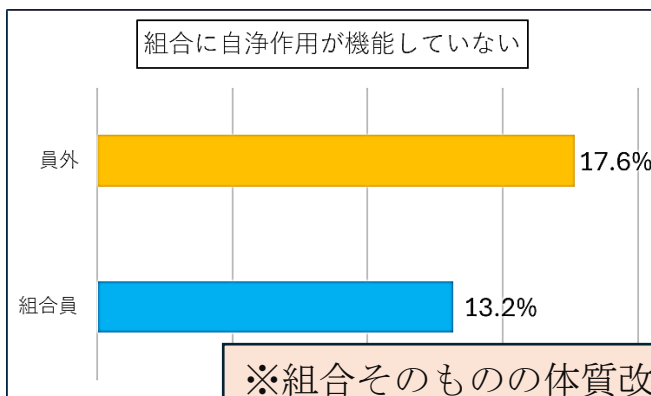
※経営者の集まりである組合だからこそ、その使命感を発揮する方策が求められる



※「一人で」という思考は美容師にありがちな考え方であろうか。



※「一人」でいたいと言いながら仲間を求めるのも美容師の特質か



※組合そのものの体質改善・改革が求められる。

【回答者からのコメント】

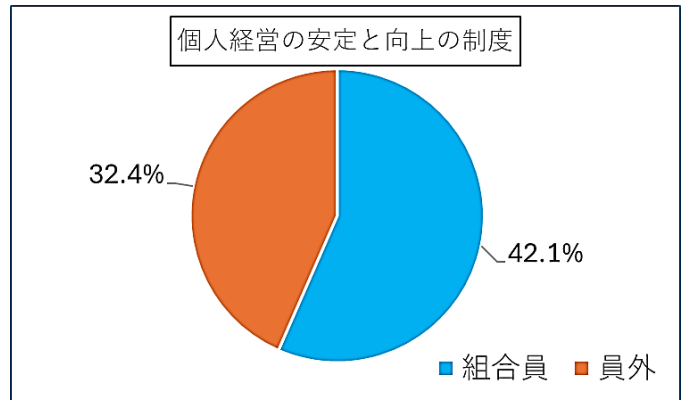
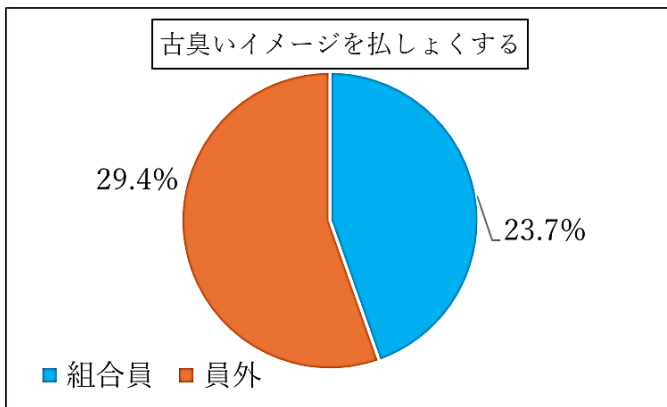
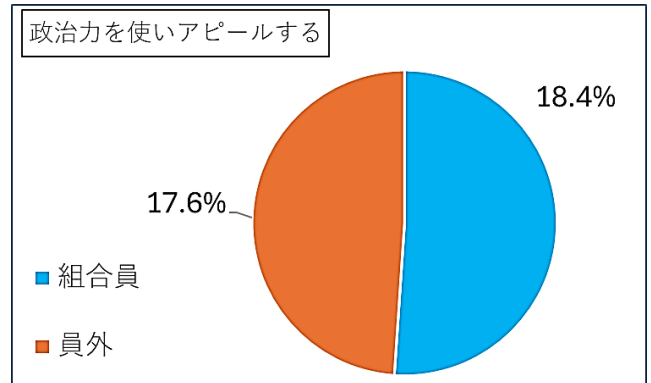
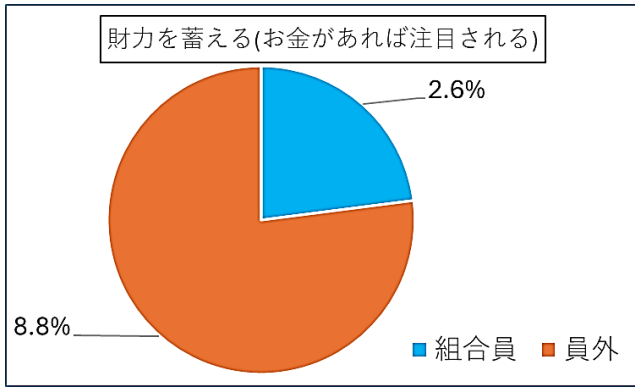
個人経営者の家庭状況を理解していただけるか？

組合が法律上も関わっていることを知りませんでした

そもそも組合の存在自体が認知されていない

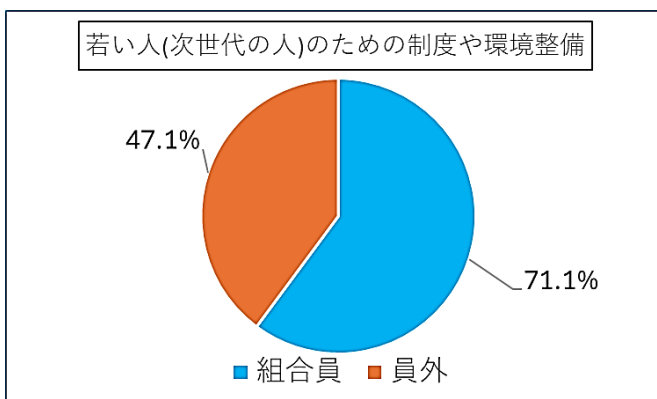
事実かはわからないので、間違っていたら申し訳ないのですが、料金等を周りと合わせなければいけないイメージがあるので折角独立、開業しても自由度が下がってしまうのでは？という懸念がある

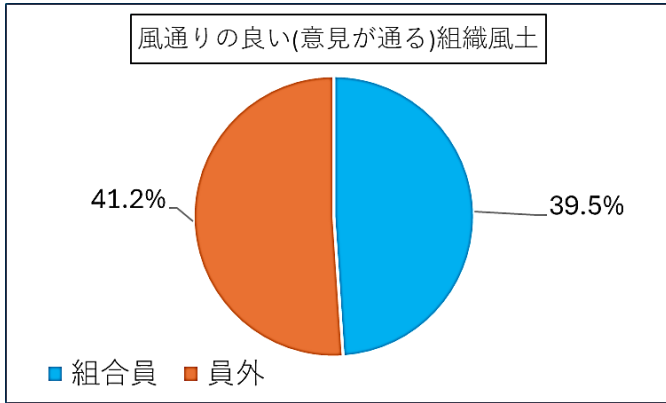
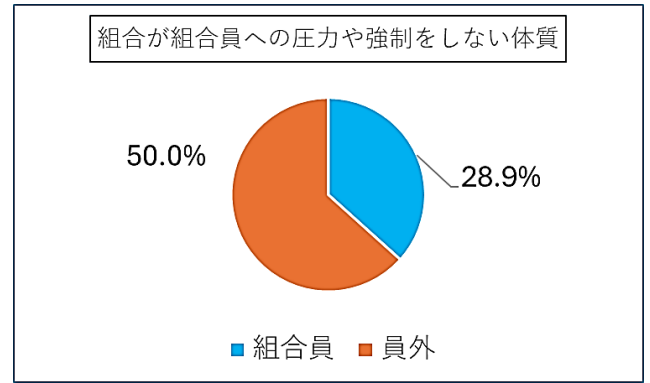
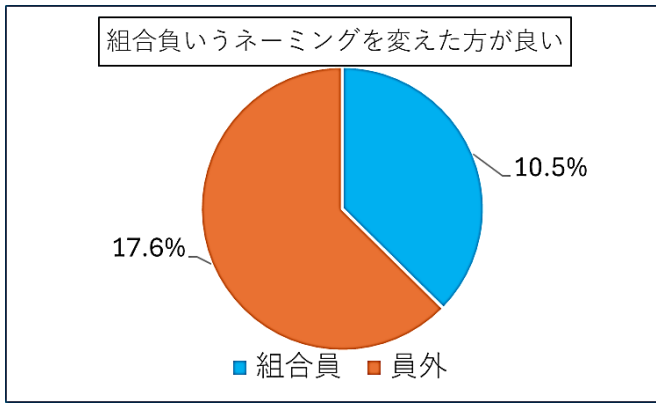
(5) 組合加入の条件・理由



※経営者として、経営の安定のための取組を組合に求めている。

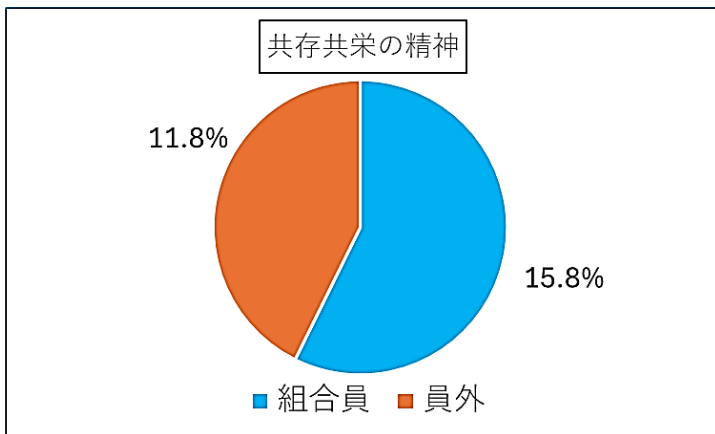
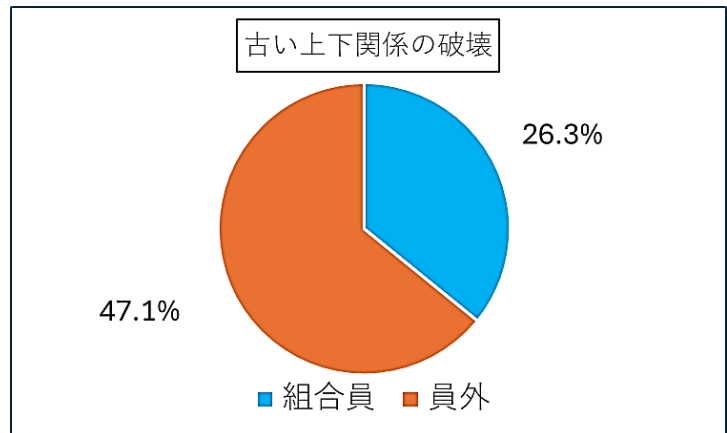
※組合体質の制度の見直しは組合員内外でも求めている。



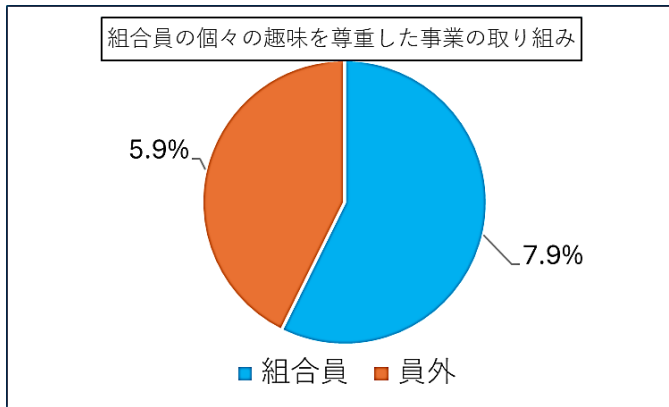


※員外の方には、組合の体質が「封建的」と映っているのか。

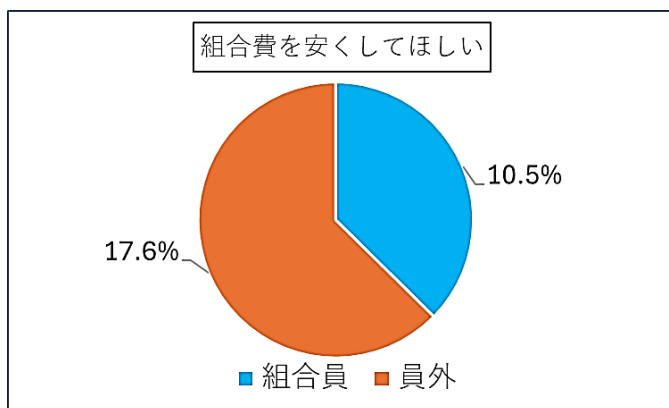
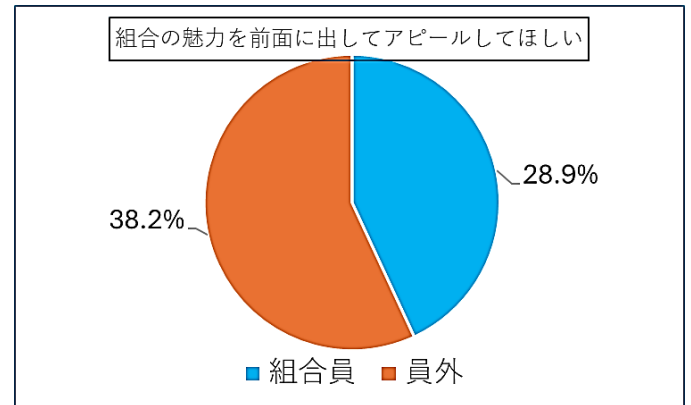
※員外の方は、「古い上下関係」との認識を持つ方が多いのか。



※組合に加入している方は「共存共栄」意識が強い傾向にある。



※組合の魅力をもっと積極的に
アピールが必要。

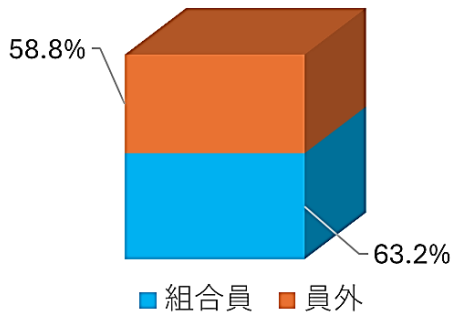


【回答者からのコメント】

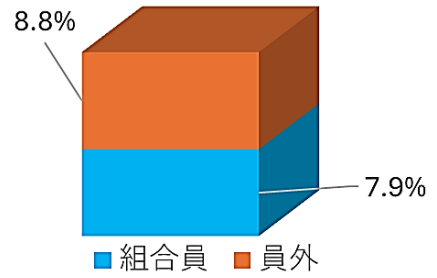
- ・組合が無くなってしまおうと日本で事業を営む美容師がどうなるのか認知させる
- ・費用対効果が悪い
- ・料金の統一などのナンセンスな決まりがあるなら撤廃したほうが良い
- ・そもそも、会費がいくらで、どんなメリットがあって、どんなデメリットがあるのかわかりやすく周知してもらえると良い
- ・政治力と言うならば、なぜ理容と一緒に手を組み安い店を出させたのか？全店が組合に入ることをさせなかったのか？安い店を許可したために全体が回らなくなったのでは？

(6) 次世代の方の組合加入の条件

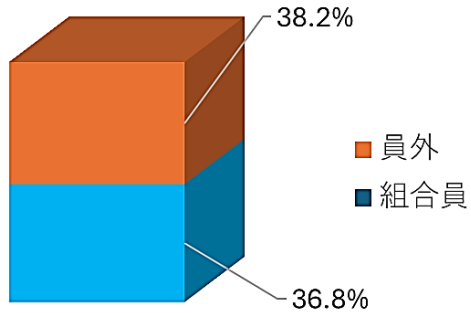
若い方の意見をよく聞く耳を持ってほしい



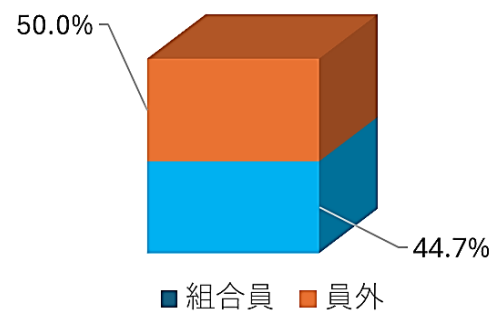
若い方の言う事に従うようにした方がよい



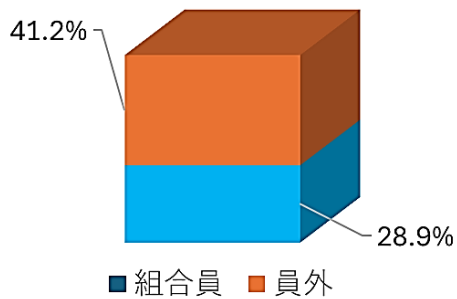
若い方を尊重する意識をもってほしい



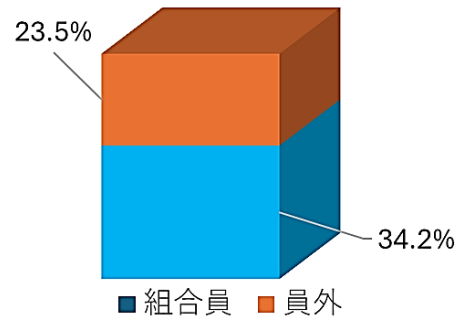
若い方の発言や行動を否定しないでほしい



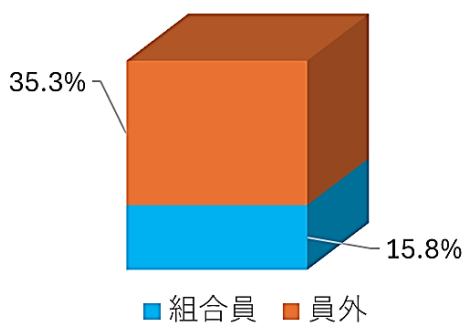
若い方の発言や行動を批判しないでほしい



若い方への適正な報酬の保証



若い方の生活パターンの理解



※次世代の活躍を求める場合、若い方との対話と相互理解が必須要件のようである。

【回答者からのコメント】

- ・技術力の高さをアピール。組合の魅力を出す。総合技術力・全てにおいて変えた方が良く思う。
- ・双方が取り入れるべきところ、習うところ、両方が必要
- ・そもそもベテランとか若い方とか関係なく、フラットな関係性と言う前提で意見交換しないと意味がないかなど。
- ・昔からこうだから等の無駄なしきたりとかはなくしたほうが良いかと。
- ・当店、チェーン店のため、組合も未加入ですし、自分自身も組合のことを何も知らないくせに色々な意見を失礼しました。ただ、自身も1.2年緒間に独立を考えているため、他人事ではないと感じ色々書かせて頂きました。不快にさせてしまったら、すみません。

《総評》

☆まず、実態として、そもそも組合の成り立ちと存在意義について知らない方が非常に多い。➡ 業界人としてこれを認知してもらうべく方策と実行が必要。

☆美容師、美容サロンが存在できるのは「法律」で保障されていることの認知度が低い。特に員外ではこの傾向が強い。➡ この様々な制度が「組合組織の力」によるという基本的な認識を有してもらう。

☆まだまだ組合の存在根拠の理解が乏しいと感じられる。➡ 「美容サロンの経営人の集まり」であり、これを前提とした本質的な作用（＝サロン経営の支援）を使命とすることが組合の事業であるということを理解してもらう。（政治力、法的根拠、相互扶助など）

☆組合は「団体組織」であるため、どうしても不自由さや窮屈さが伴う。

➡ サロン経営は経営者の自由裁量に依るが、その個性のある経営者同士が集まる場合にありがちな葛藤は、相互理解を有してもらいその中で組織環境の構築を進めることが求められる。（＝固定観念からの脱却）

☆人口減少による次世代人口の減少が組合組織にも影響が迫りつつある中で、次世代の方のサロン数は減少していない。にも拘わらず組合への加入が少ない。➡ 昭和以前の世代（団塊の世代を中心とする世代）が今の業界と組合を牽引して来たが、この世代が如何に次世代と共存し次世代をバックアップするかが喫緊の課題となる。

★単なる世代交替でなく、相互理解を積極的に進める発想が求められている時代になっているという意識を全世代が共有し、力を合わせて解決に向かっていくことを提案する。

本調査にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

組合員対象調査票

各位

2024年3月

神奈川県美容業生活衛生同業組合大和支部

支部長 菊地悦子

総務部長 引地和隆

現在、美容組合では組合員数の減少と高齢化という大きな課題に直面しています。そこで、この度、業界の発展と組合の事業の再構築と推進のために、皆様との意見交換の場として**5月7日（火）に対話集会**を実施いたします。

今回、この対話集会を実りあるものとするを目的に、組合加入、未加入を問わず広く皆様の意見交換を求めるために以下のアンケートを実施いたしますので、ぜひご協力を頂きますようお願い申し上げます。

◎回答方法

各設問の口に✓をしてご回答頂き、所定の方法でご提出ください。

※回答は無記名です

※その他（_____）欄には自由記載をお願い致します

① 回答期日：2024年3月31日（必着）

② 提出方法：回答書を同封の**返信封筒で郵送**

◎組合加入者対象アンケート

（1）支部が取り組む事業について

支部が実施する事業について、下記の項目のうち知っている項目の口に、✓をご記入ください。（複数回答可）

① 総務部

- 役員会などの会議の実施
- 各種表彰の推薦
- 従事者調査の実施
- 永年従事者表彰式の実施
- 支部員データの管理業務
- 役員傷害保険の管理業務
- 美容所賠償責任保険（サロンでのお客様とのトラブル）の手続き

② 財政部

- 月々の会計帳簿の記入と管理業務
- 組合費等の請求明細書の作成と送付
- 収入・支出の管理業務
- 関係方面への請求書の作成と発行
- 予算の立案と管理業務
- 決算書の作成
- 組合員が入退会した場合の集金・返金業務

【⇒ウラ面へ】

③ 教育・経営企画部

- 〇ふるさと納税事業の取り組み
- 〇各種技術・技能講習、セミナーの企画立案、実施
- 〇経営情報の収集と広報

④ 福利厚生部

- 〇各種レクリエーション（旅行等）の企画立案、実施
- 〇新年会の企画立案、実施
- 〇支部員の福利厚生（慶弔など）に関する各種手続き（互助会、相互福祉共済）

⑤ 広報部

- 〇支部たよりの発行
- 〇各種会議議事録の作成と保管
- 〇各部の各種事業記録の作成と保管
- 〇各種事業実施の広報、周知
- 〇支部たよりのスポンサー募集活動

⑥ 青年部

- 〇ヤッシー（青年部所属のグループ）の統括と事業活動の実施
- 〇支部の各部事業のフォロー
- 〇KBKのNEXTクラブとの連携

⑦ 渉外・連絡部

- 〇関係方面（保健所、行政、商工関係団体、他業種など）との折衝、連絡
- 〇支部内各地区との連絡、連携
- 〇KBKとの連絡、連携

⑧ デジタル担当

- 〇支部のデジタル化の事業推進
- 〇デジタルに関する支部員からの相談事業

◎現在、大和保健所管内での美容サロン(エステサロン含む)は、470店舗余りあり、その内、組合加入数は60店舗です。

支部としては、この状況を踏まえて以下の三つのテーマを掲げ、今後の支部運営の参考としたいと考えています。

- A 組合加入者の増加
- B 次世代の人材の活用とその効果による組合活性化の推進
- C 継続的に組合員でいるための環境整備

(2) KBK や全国連合会の事業について、該当する項目の〇に✓をご記入ください。

①業務独占（美容師でなければ美容の仕事をしてはならない。美容サロンでなければ美容技術を提供してはならない）という言葉をご存知ですか？

知っている 知らない

②美容師法（美容師資格制度）は、組合が政治家（議員）と連携して成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

③美容室の開設に**保健所の許可**が必要であるという法律は、組合が政治家（議員）と連携して成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

④日本政策**金融公庫**の借り入れ手続きや金利の組合員優遇制度は、組合が法律を成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

⑤お客様との万が一のトラブル（被服の汚れやけが）を補償する「**美容所賠償責任保険制度**」（対人5千万円、対物300万円補償、弁護士費用、訴訟費用含む）は、組合が掛け金を負担していることをご存知ですか？

知っている 知らない

⑥美容師資格試験や管理美容師資格の制度は、組合の力で運営を後押ししていることをご存知ですか？

知っている 知らない

⑦組合に専属の弁護士や会計士、司法書士、行政書士、社労士がいることをご存じですか？

知っている 知らない

⑧組合は法律で存在が認められており、「消費者への貢献と共存共栄の目的」をうたっていることをご存知ですか？

知っている 知らない

（3）美容組合に加入する、あるいは加入している意義について該当すると思われる項目の口に、✓をご記入ください。（複数回答可）

同業経営者同士のつながりやふれあいができる（同業仲間ができる）

経営者同士の情報交換ができる

組合と言う大樹（組織）が外敵から守ってくれる（＝数の力）

組合を通して他業種とも交流が図れる

相互扶助の制度（互助会など）により経営安定の一端が保障される

団体割引の各種保険制度（共済保険など）の利用

「一人より大勢の力」により、対外的に発言力が高まる。

親しい仲間が作れる

その他（_____）

（4）美容組合に加入する、あるいは加入していることによりマイナスと思われる（組合をやめる理由も含む）項目の口に✓をご記入ください。（複数回答可）

組合費に見合った内容が乏しい（見当たらない）

組合そのものに魅力がない

役員にならなくてはならない

事業や行事への参加が強制される

- 求める魅力が組合にない（足りない） 【⇒ウラ面へ】
- 人づきあいがめんどくさい（しんどい）
- 意見の対立がある（意見が言いにくい）
- 組合の存在の意義がわからない
- 組合という名前が古臭い
- サロン経営の助けにならない
- 一人で気楽に経営をしたい
- 組合員仲間より美容師仲間の方が沢山いる（楽しい）
- 組合の組織感覚になじめない
- 組合に自浄作用が機能していない
- 特定の人が支配しているように見受けられる
- その他（_____）

（5）組合は、組合員という「数」があって初めて社会の認知を得られ活発化します。

組合員を増やすために必要と思われる項目の□に✓をご記入下さい。（複数回答可）

- 財力を蓄える（お金があれば注目される）
- 政治力を使い業界の存在と力をアピールする
- 古臭いイメージを払しょくする
- 個人経営のサロンの経営の安定と向上のための制度と広報
- 若い人（次世代の人）が積極的に参加したくなる制度や環境整備
- 組合と言うネーミングを変えた方がよい
- 組合が組合員への圧力や強制をしない体質
- 風通しのよい（意見が通る）組織風土
- 古い上下関係の破壊
- 共存共栄の精神
- 組合員の個々の趣味を尊重した事業（歌、グルメ）の取り組みと実施
- 組合の魅力进行全面に出して、アピールしてほしい
- 組合費を安くしてほしい
- その他（_____）

（6）次世代の方が組合に加入し、さらに業界人として活躍するために必要と思われる項目の□に✓をご記入下さい。（複数回答可）

• 経験者（ベテラン）は、

- 若い方の意見をよく聞く耳を持ってほしい
- 若い方の言う事に従うようにしたほうが良い
- 若い方を尊重する意識を持ってほしい
- 若い方の発言や行動を否定しないでほしい
- 若い方の発言や行動を批判しないでほしい
- 若い方が活動、行動した場合の適正な報酬の保証を確立してほしい
- 若い方の生活パターン（活動時間、営業時間等を含む）を理解してほしい
- その他（_____）

以上です。

設問が多いですが、この難局を乗り越えるために是非ご協力をお願い致します。

員外対象調査票

各位

2024年3月

神奈川県美容業生活衛生同業組合大和支部

支部長 菊地悦子

総務部長 引地和隆

美容組合では組合員数の減少と高齢化という大きな課題に直面しています。そこで、この度業界の発展と組合の事業の推進のために不可欠となる要素を把握するために、皆様との意見交換の場として5月に対話集会を実施いたします。

今回、組合加入、未加入を問わず、広く皆様の意見交換を活発に進めてこの対話集会が実りあるものとするため、以下の通りアンケートを実施いたしますので、ぜひご協力を頂きますようご案内申し上げます。

また、まだ組合に加入されていない方々も美容業界とサロンの発展のためにこの対話集会にぜひご参加頂きますようご案内申し上げます。

◎回答方法

各設問の口に✓をしてご回答頂き、所定の方法でご提出ください。

※回答は無記名です

※その他（_____）欄には自由記載をお願い致します

① 回答期日：2024年3月31日（必着）

② 回答方法：回答書を同封の返信封筒で郵送

◎組合未加入サロン対象アンケート

（1）組合の事業について、該当する項目の口に✓をご記入ください。

① 業務独占（美容師でなければ美容の仕事をしてはならない。美容サロンでなければ美容技術を提供してはならない）という言葉をご存知ですか？

知っている 知らない

② 美容師法（美容師資格制度）は、組合が政治家（議員）と連携して成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

③ 美容室の開設に保健所の許可が必要であるという法律は、組合が政治家（議員）と連携して成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

④ 日本政策金融公庫の借り入れ手続きや金利の組合員優遇制度は、組合が法律を成立させたことをご存知ですか？

知っている 知らない

⑤ お客様との万が一のトラブル（被服の汚れやけが）を補償する「美容所賠償責任保険制度」（対人5千万円、対物300万円補償、弁護士費用、訴訟費用含む）は、組合が掛け金を負担していることをご存知ですか？

知っている 知らない

⑥ 美容師資格試験や管理美容師資格の制度は、組合の力で運営を後押ししていることをご存知ですか？

知っている 知らない

⑦ 組合に専属の弁護士や会計士、司法書士、行政書士、社労士がいることをご存じですか？

知っている 知らない

⑧ 組合は法律で存在が認められており、「消費者への貢献と共存共栄の目的」をうたっていることをご存知ですか？

知っている 知らない

(2) 美容組合に加入する、あるいは加入している意義について該当すると思われる項目の口に、✓をご記入ください。(複数回答可)

同業経営者同士のつながりやふれあいができる（同業仲間ができる）

経営者同士の情報交換ができる

組合と言う大樹（組織）が外敵から守ってくれる（=数の力）

組合を通して他業種とも交流が図れる

相互扶助の制度（互助会など）により経営安定の一端が保障される

団体割引の各種保険制度（共済保険など）の利用

「一人より大勢の力」により、対外的に発言力が高まる。

親しい仲間が作れる

その他(_____)

(3) 美容組合に加入する、あるいは加入していることによりマイナスと思われる（組合をやめる理由も含む）項目の口に、✓をご記入ください。(複数回答可)

組合費に見合った内容が乏しい（見当たらない）

組合そのものに魅力がない

役員にならなくてはならない

事業や行事への参加が強制される

人づきあいがめんどくさい（しんどい）

意見の対立がある（意見が言いにくい）

組合の存在の意義がわからない

組合という名前が古臭い

サロン経営の助けにならない

一人で気楽に経営をしたい

組合員仲間より美容師仲間の方が沢山いる（楽しい）

組合の組織感覚になじめない

組合に自浄作用が機能していない

特定の人が支配しているように見受けられる

□その他（_____）

（4）組合は、組合員という「数」があって初めて社会の認知を得られ活発化します。

組合に加入したい、加入しても良いと思うために必要と思われる項目の口に、✓をご記入下さい。（複数回答可）

- 財力を蓄える（お金があれば注目される）
- 政治力を使い業界の存在と力をアピールする
- 古臭いイメージを払しょくする
- 個人経営のサロンの経営の安定と向上のための制度と広報
- 若い人（次世代の人）が積極的に参加したくなる制度や環境整備
- 組合と言うネーミングを変えた方がよい
- 組合が組合員への圧力や強制をしない体質
- 風通しのよい（意見が通る）組織風土
- 古い上下関係の破壊
- 共存共栄の精神
- 組合員の個々の趣味を尊重した事業（歌、グルメ）の取り組みと実施
- 組合の魅力を全面に出して、アピールしてほしい
- 組合費を安くしてほしい
- その他（_____）

（5）次世代の方が組合に加入し、さらに業界人として活躍するために必要と思われる項目の口に✓をご記入下さい。（複数回答可）

・経験者（ベテラン）は・・・、

- 若い方の意見をよく聞く耳を持ってほしい
- 若い方の言う事に従うようにしたほうが良い
- 若い方を尊重する意識を持ってほしい
- 若い方の発言や行動を否定しないでほしい
- 若い方の発言や行動を批判しないでほしい
- 若い方が活動、行動した場合の適正な報酬の保証を確立してほしい
- 若い方の生活パターン（活動時間、営業時間等を含む）を理解してほしい
- その他（_____）

以上です。

設問が多いですが、

業権（美容師と美容サロンの権利）の確保と業界の発展のために是非ご協力をお願い致します。